

本部名：野尻中学校区学校支援地域本部

連絡先： 小林市教育委員会社会教育課
電 話： 0984-22-7912
FAX： 0984-23-9700

1 実施状況

対象学校	小林市立野尻中学校・野尻小学校・栗須小学校
活動分野	学習支援ボランティア・環境支援ボランティア
【学校支援の取組事例】 ○進路学習支援 ○部活動指導 ○救護支援（体育大会、駅伝大会） ○生け花 ○読み聞かせ ○プール監視補助○稲作活動支援 ○図書室の整備 ○伝統芸能「棒踊り」の指導 ○サツマイモ畑の整備 ○野尻音頭踊り指導 ○野尻原開田物語演劇指導等	
○地域コーディネーター（4）人 ○ボランティア登録数（307）人	

2 特色のある取組の紹介

①「野尻原開田物語『郷土の偉人～田丸貞重に学ぶ』の演劇上演」



【ここがイチオシ・本部自慢！】

・野尻のフロンティア精神を考える会のメンバーの指導を受け、郷土への関心が高まる！

○ 活動内容

- ・野尻原開田物語「郷土の偉人～田丸貞重に学ぶ」の演劇を上演した。
（総合的な学習の時間での5・6年生児童による演劇披露）
- ・野尻のフロンティア精神を考える会のメンバーの指導を受け、劇を演じることで、先人たちの知恵や苦勞、フロンティア精神を学んだ。



○ 事業を実施して（参加者等の声）

- ・物語の前半部分を5年生が、後半部分を6年生が受け持ち、同じ役をつないで一つの劇に仕上げた。練習時間の確保、セリフ覚え、声の出し方、動作等多くの問題点を乗り越え、本番では見事に練習の成果を発揮した。努力してきた子どもたちの気持ちが十分に伝わり感動を与えてくれた。（ボランティア）

②「地域ぐるみで取り組む稲作活動～田植えから餅つき・しめ飾り作りまで～」



【ここがイチオシ・本部自慢！】

・全校児童だけでなく、保育園・幼稚園・JA・SAP・敬老会・野尻原土地改良区・保護者など、地域ぐるみで行う一連の稲作活動！

○ 活動内容

- ・2月の寒耕から始まって田植え・稲刈りそして12月の餅つき大会、しめ飾り作りまでの一連の稲作活動を、地域ぐるみで行った。昔ながらの手植えの田植えや鎌を使っての稲刈り、収穫した餅米を使っての餅つき、その稲わらを使ってのしめ飾り作りである。活動を支えているのは保護者だけでなく、JA・SAP・敬老会・野尻原土地改良区等の地域の方々に、この学校行事は、昭和13年（1938年）から続いている。



【田植えの様子】

○ 事業を実施して（参加者等の声）

- ・子どもたちへの稲作活動の指導を通して将来の農業後継者を育てたい。（ボランティア）
- ・保育園・幼稚園児から高齢者までふれあえる活動であり、自分もしめ飾り作りを若い人に教えられるので、毎年張り切って参加している。（ボランティア）